

暖かな日差しも増していよいよ春の訪れを感じる3月、春は卒園、入学入園、進級とわくわくドキドキの季節です。4月からの新しい生活に向けて準備もされていることと思います。体調に気をつけながら今月も元気に過ごしましょう。

鬼のでんでん太鼓作り

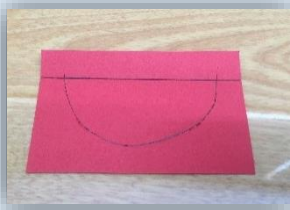


2月は節分。今年は節分の鬼をテーマに制作を行いました。はじめは「できんもん」と言っていたお子さんも、簡単な動作から徐々に段階を置くことで少しずつコツも自信も身につけて最後は個性豊かな鬼の顔が出来上がりました。「これ自分で作れたよ」と大喜びで自作のでんでん太鼓を鳴らしていました。この製作では「紙をちぎる」指先の動作にポイントを当てて行いました。

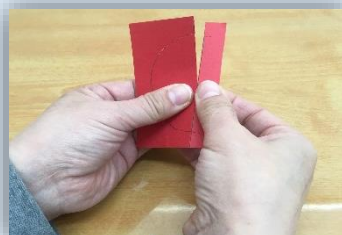
「ちぎる」ことのねらいとしては

1. 指の力のコントロール（指先の力の加減）
2. 左右の指の別々の方向への動き（左右の分離動作・左右の協調動作）
3. 指先とちぎる紙をしっかり注視する（注視、集中力）

☆お口☆



①「ミシン目のある直線ちぎり」



②「ミシン目のある曲線ちぎり」



☆かみの毛☆



③「ミシン目なしで直線ちぎり」



④貼り付けて完成



ちぎる動作として日常生活で思いつくのは「お菓子の袋開け」、頼まず自分でできれば嬉しいですね。この小さな「できた喜び」の積み重ねが、こども達の大きな自信の源になります。指先の力をコントロールすることは、折り紙やひも結び、箸や鉛筆で文字を書くことにおいても重要な要素のひとつで、様々な細かな指先の動きに発展させていくことができます。

パレット宇土では活動時にお子さんたちにやり方を分かりやすく説明するのはもちろん、保護者の皆様へも援助の方法、お子さんたちとの関わり方を伝えながら活動を進めています。保護者が見守る安心できる環境で、こどもの「できた」をその場で共有して頂けることが保護者療育のよさだと考えています。

※見学・体験の対応行っています。月～金(祝日含む) お電話ください

〒869-0422 熊本県宇土市入地町163番地1 (田山産婦人科さんの左隣です。)

児童発達支援事業所 パレット宇土 電話 0964-27-4869 児童発達支援管理責任者 長谷川